

科 目 名			学年	
外国語演習Ⅴ: Seminar in English Ⅴ			5B	
教 員 名 古川 みき:FURUKAWA Miki				
単位	授業時間	科目区分	授業形態	学修単位
1	100分×15回	必修	演習・前期	○
授業概要 解法手順を整理しながらTOEIC問題形式の問題を演習することにより、問題に慣れると同時に、文法対策を行う。				
到達目標			評価方法	
(1)TOEIC問題を迅速に解くことができる。 (2)リスニング、表現や語彙、文法力を高める。			(1)中間試験35% (2)期末試験35% (3)口頭試問10% (4)自学自習による課題20%	
学習・教育目標		(G)②	JABEE基準1(1)	(f)
授 業 計 画	回	項 目	内 容	
	第1	はじめに	講義の概要とその進め方および評価方法と評価基準について説明する。 ミニテストをする。	
	第2	chapter1	chapter1の問題演習をし、解説により答えの確認をする。	
	第3	chapter2	chapter2の問題演習をし、解説により答えの確認をする。	
	第4	chapter3	chapter3の問題演習をし、解説により答えの確認をする。	
	第5	chapter4	chapter4の問題演習をし、解説により答えの確認をする。	
	第6	chapter5	chapter5の問題演習をし、解説により答えの確認をする。	
	第7	chapter6	chapter6の問題演習をし、解説により答えの確認をする。	
	第8	中間まとめ	中間まとめとして試験を実施する。	
	第9	chapter7	chapter7の問題演習をし、解説により答えの確認をする。	
	第10	chapter8	chapter8の問題演習をし、解説により答えの確認をする。	
	第11	chapter9	chapter9の問題演習をし、解説により答えの確認をする。	
	第12	chapter10	chapter10の問題演習をし、解説により答えの確認をする。	
	第13	chapter11	chapter11の問題演習をし、解説により答えの確認をする。	
	第14	chapter12	chapter12の問題演習をし、解説により答えの確認をする。	
第15	まとめ	ミニテストにより、習熟度を確認する。 全体の学習事項のまとめとして授業評価アンケート調査を行う。		
自学自習の内容		テキストより課題を出す。		
関連科目		外国語演習Ⅰ～Ⅳ		
教科書		The Best Approach to the TOEIC Test(松柏社)		
参考書		和英辞書		
授業評価・理解度		最終回に授業評価アンケートを行う。		
副担当教員		後川 知美:USHIROKAWA Tomomi		
備考		予習を行うこと。		